

平成20年度河川水水質検査結果の概要

市内全域の56箇所にて河川水の水質検査(18項目)を実施しました。

1. 三角町区域(環境基準類型指定河川なし) 4カ所

- ①生活環境項目 ;特に目立った汚染はない。
- ②健康項目 ;基準値オーバーなし。
- ③陰イオン界面活性剤 ;古氷川、手場川で少し高め。水量が少なく、生活排水の割合が多いことによると思われる。

2. 不知火町区域(環境基準類型指定河川なし) 11カ所

- ①生活環境項目 ;浦上川R266号下、春の川下流松合橋の2地点において、pHとDO値が高い。藻や植物プランクトンが光合成を行うことによる炭酸同化作用によるものであると思われる。
- ②健康項目 ;基準値オーバーなし。
- ③陰イオン界面活性剤 ;春の川下流松合橋で少し高め。生活排水の影響であると思われる。

3. 松橋町区域(環境基準類型指定 大野川水系:C類型) 28カ所

- ①生活環境項目 ;1)萩尾児童館下でSSが基準を超えているが、前回同様で田んぼからの落水が原因である。
2)農業共済前にてpHが9.7と高い。前回調査時も同様であった。陰イオン界面活性剤の値も高いため、排水の流れ込みの影響も考えられる。
- ②健康項目 ;農業共済前にて基準値以内ではあるが六価クロムが検出されている。自然界の影響による可能性は低く、排水によるものと考えられ、追跡調査が必要であると思われる。
ひ素が基準値以内ではあるが9カ所検出している。前回調査でも検出されており、地質由来のものであると思われる。
- ③陰イオン界面活性剤 ;町中心部にて全体的に高めである。

4. 小川町区域(環境基準類型指定 砂川水系:B類型) 6カ所

- ①生活環境項目 ;特に目立った汚染はない。
- ②健康項目 ;基準値オーバーなし。
- ③陰イオン界面活性剤 ;特に問題なし。

5. 豊野町区域(環境基準類型指定 浜戸川水系:B類型) 7カ所

- ①生活環境項目 ;特に目立った汚染はない。
- ②健康項目 ;基準値オーバーなし。
- ③陰イオン界面活性剤 ;特に問題なし。